
非正規労働者に力を！(2011年バージョン)

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

非正規労働者に力を！（2011年バージョン）

【Nコード】

N6282R

【作者名】

ごほんライス

【あらすじ】

芸人のAMEMIYAの真似をしてみた。著作権、大丈夫かなあ。裁判になっても力ネないぜよ。

朝はスーパーで商品出しとレジをやり、夜は塾で授業をする。あとは、だいたい小説を書いたり、ビデオボックスへ行ったりスーパー銭湯に行ったり。

誕生日に東日本大震災が起こった。おめでとうと言ってくれる人は一人もいない。

非正規労働は地獄である。一日八時間週5で働いたとしても月収がわずかに13万にしかない。結婚なんて絶対に無理だ。当然、子作りも無理。

踏切の前に立つ。もう死にたい。飛び込みたい。

しかし踏み留まる。小説を書かねばならぬ。小説を書いてビッグマネーをゲットせねばならぬ。そのために、35まで正社員をやらずに非正規をやってきたのだ。

そりや通り魔したくなる時もある。世間があまりに非正規雇用問題に鈍感でイライラする。こんなにも非正規労働者が苦しめられるのに無視だ。世間のやつら、皆殺しにしたい。

しかし、通り魔などすれば小説家になれなくなる。絶対にしてはいけない。絶対に。

誕生日に、東日本大震災が起こった。おめでとうと言ってくれる人は一人もいない。

オレは原付を飛ばし、丘の上の公園に上る。そこから、街に沈む夕日を眺める。あまりに偉大な眺めに涙が出そうだ。オレの悩みなんかちつぽけだなあと考えてくる。

オレはジャンバーのポケットに入れていたあんぱんを取り出す。つぶれていたので、ちぎって鳩にばらまいた。

誕生日に東日本大震災が起こった。おめでとうと言ってくれる人は一人もいない。

オレは原付を飛ばし、スーパー銭湯に向かう。今日は休日なのだ。

途中で、塾の生徒を見かける。

原付を止める。

「やあ口リ華」

「珍太郎先生」

「今から塾かい」

「うん」

オレが送ってくよと言うと、生徒が「原付は二ケツ、ダメでしょ」
「こうするのさ！」

オレは生徒を肩車した。

「こ、怖iiiiiiiiii」

「飛ばすぞ。振り落とされないようにな」

オレが生徒を肩車したまま原付を飛ばすと、当たり前だが、後ろからパトカーが追いかけてきた。

誕生日に東日本大震災が起こった。おめでとうと言ってくれる人は一人もいない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6282r/>

非正規労働者に力を！（2011年バージョン）

2011年10月9日19時07分発行